

2021

# たじまケーブルテレビビジョンだより

2021年  
6月30日号  
NO1  
改訂版

## 外国語指導助手 田島祇園祭花嫁姿に



「このコミュニティに参加したかった」屋台前で



念願の花嫁姿に

今年の田島祇園祭は、昨年に続き大幅縮小となりました。お神酒仕込み、大屋台の運行、七行器行列は行われません。神社で神事の行われる事になりました。

七行器行列に参加したいと思っていた女性らは二年間参加する事が出来なくなっていました。

会津地方の5人の外国語指導助手の先生らは、田島祇園祭で七行器行列に参加したいと、2019年の祇園祭終了後に着物を予約していました。今年、5人のうち2人が7月と8月に国に帰る予定です。今年も参加できないと残念に思っていました。

国へ帰ってしまうALTが居る事を聞いた地元美容室では「日本に居るうちに花嫁姿を経験させたい、日本の文化を」と、ビューティーショップエムの小椋さんが申し出て着付けに協力しました。

花嫁姿への着付けは6月12日に行われました。花嫁姿になったのは、来年まで日本に滞在する予定の1人を含む3人。会津若松市内の2人と南会津の1人。3人は想いが叶いました。3人は祭の大屋台の前で記念写真を撮影しました。

会津若松市のALTアビーさんは「2年前に行列をみて参加したかった。今年も無いと聞き残念。でも今日はラッキーです」と話していました。南会津町と只見町の高等学校を担当していたマヤさんは「田島に住んで4年目。ずっとこのコミュニティに参加したかった」と話してくれました。

日本の文化を愛してくれたALTの皆さんは笑顔でいっぱいでした。

## 田島祇園祭 大祓い式

6月30日、大祓いが行われました。祇園祭本番に向けて身と心を清める式です。新型コロナウイルス感染症感染防止の為、祭の当番党屋である上中町から党本の阿部保憲氏、長谷川祐樹氏と党屋組4人、神社関係者7人合わせて13人が参加しました。お払いのあと、宮司から渡された人形(ひとがた)に三度息を吹き込み、けがれを人形に吹き込みました。人形は川に流しました。

は22、23日に神社で神事のみがおこなわれます。歌舞伎は22日、23日に動かない屋台の上で無観客で上演される予定です。



田出宇賀神社にて



熊野神社にて



川(神社池)に紙人形を流す



## 田島小学校3年生 今年も歌舞伎に挑戦

今年も田島小学校3年生が歌舞伎に挑戦します。

6月10日、第1回目の歌舞伎授業が行われました。この日の講師は教育委員会で屋台歌舞伎保存会所属の星貴晴さん。星さんは役者であると共に義太夫としても舞台上に立っています。児童らは「子供歌舞伎は南会津町の宝」という説明に驚き納得。演じる演目「時津風日の出の松嶋山城内の段」の手づくり紙芝居を見たあと、台本でセリフを確認しました。

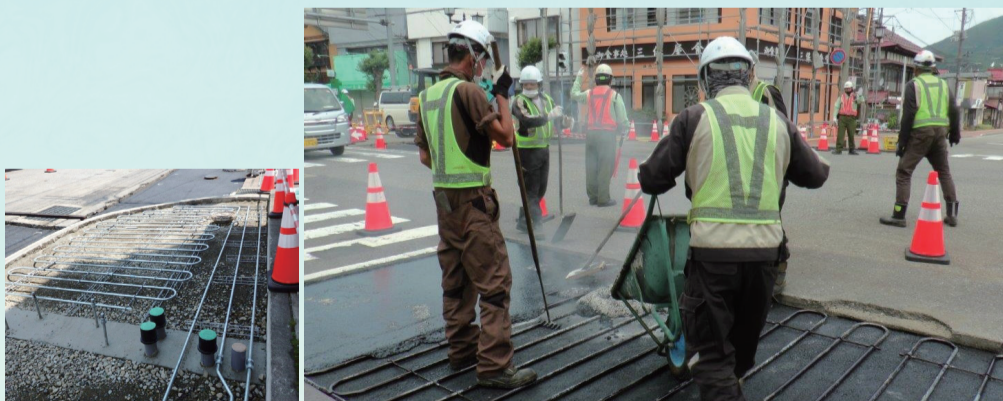


時津風日の出の松嶋山城内の段の紙芝居を見る児童ら

## 駅前4ツ角で無散水消雪工事

国道121号、会津田島駅前4ツ角交差点では、無散水消雪道路の工事が行われています。町の中心となる駅前4ツ角は信号を止める大工事となっていました。

南会津建設事務所管理下課の担当者は「無散水消雪道路は名前の通り水をまかないで融雪します。アスファルトの下にパイプを敷き、地下水を通し道路の雪を融かしていきます。およそ20年経ったこの施設は、定期的な調査でパイプなどに傷みが生じ故障箇所が発見され、消雪補修工事を行うことになりました」と取材に応じていただきました。また、「導線など日々変わり、歩行者の皆ご迷惑をおかけしています。横断歩道では誘導にしたがって安全に渡ってください」と町民の皆さんへお願いしていました。



アスファルトの下に埋められているパイプ

信号が止められ、大工事となった。安全の為、夜中まで警備員を配置。6月30日現在工事は駅前交差点(柏屋近く)で行われています。

## 福島県高等学校レスリング

6月5日、第67回福島県高等学校体育大会、レスリング競技が田島高等学校のレスリング場で行われました。

競技は団体と個人に分けて行われました。団体では田島高等学校が優勝しました。個人戦には田島高等学校、喜多方桐桜高等学校、ふたば未来学園高等学校から参加していました。

